

2018年度 事業報告

I. 総括

2018年度は、秋の自民党総裁選で安倍首相が3選を果たし、各企業も史上最高益の決算が相次ぐなど、政治・経済は堅調である一方、大地震や豪雨などの天変地異が相次ぎ、大企業や官僚の不正・不祥事も次々に明るみに出て、社会全体としては落ち着いた様相を呈した1年間でした。

海外では米中の関税を巡る対立、欧州の独・仏・英の政権の脆弱化、ロシアの強権化の中、日本の立ち位置はますます難しい局面に立たされています。インバウンドの旅行者はますます増大する一方で、外国人労働者の新たな在留資格も法制化され、東京オリンピックや大阪万博も将来に控え、今ほど日本のグローバル化が意識される時代はないように思います。

そして地方では、若年層を中心とする首都圏への人口流出は一向に止まず、少子化も相まって労働力不足が経済のボトルネックになりつつあります。さらには事業承継難から廃業する法人・事業者も顕在化してきております。

このような情勢の中、日本全国にネットワークを持つわれわれニュービジネス協議会（JNB）は、新たな会員企業を仲間に迎え入れながら、既存事業の改革や新事業創造を通じて、地方を創生する「地方イノベーション」をさらに推進し、各地域の発展に寄与してまいりました。

政府に対しては、当協議会の池田会長が「まち・ひと・しごと創生会議」下に2月に設置された「わくわく地方生活実現会議」、あるいは9月からの「地域魅力創造有識者会議」のメンバーとして、より具体的な政策提言作りに関わり、その結果、昨年末に改訂されたまち・ひと・しごと創生総合戦略には、地方移住支援策として東京圏より地方の中小企業に転職移住した場合は最大100万円、地方で起業した場合には最大300万円を支援する制度が盛り込まれ、また地方大学の産学連携を促進するために、7県市に合わせて100億円を交付することなどが決定されております。さらに一昨年に成立した「地域未来投資促進法」に基づく支援策がさらに拡充され、NBC会員企業も「地域未来牽引企業」に指定されました。

また、10月には、北海道札幌市にて14回目となる全国フォーラムを開催。北海道胆振東部地震発生直後の難しい状況の中、主管の北海道NBCの懸命なご尽力により、北海道命名150年のこの記念すべき年に、全国各地から北海道を盛り上げようと集まった仲間とともに大いに交流を深めることが出来ました。

委員会活動では、既存の委員会と併せ、新しく活動をスタートさせた「Connect!」委員会が、徳島県徳島市に引き続き、愛知県名古屋市、兵庫県神戸市に活動を展開、また「資金開発委員会」や「地方創生委員会」など、新たな委員会も活動をスタートしました。

さらに、ベンチャー・ニュービジネスの経営に大きな影響を及ぼす政策方針等、時下の重要政策課題について、政官の政策責任者と意見交換を行うことにより、ベンチャー・ニュービジネスの置かれた環境等について、共通の認識に立って必要な対応を図ることを目的に、新たに「政策勉強会」を設置しました。

2018年度はより新たな試みを開始し、より積極的に活動を行った1年となりました。

II. 活動・事業概要

1. 会務

1) 総会

2018年 6月11日(月) 第7回定時総会
<決議事項> 第1号議案 平成29年度計算書類等承認の件
<報告事項> 平成29年度事業報告の件

2) 理事会

2018年 5月17日(木) 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会
第33回理事会(書面決議)
2018年 6月11日(月) 同 第34回理事会
2018年10月17日(水) 同 第35回理事会
2019年 3月 6日(水) 同 第36回理事会
の、計4回開催した。

3) 全国会長会議

2018年 6月11日(月) 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会
本年度第1回
2018年10月17日(水) 同 本年度第2回
2019年 3月 6日(水) 同 本年度第3回
の、計3回開催した。

4) 事務局代表者会議

2018年7月27日(金)、JNB会議室にて、各地域の事務局代表者会議
(20NBC; 34名参加)を開催した。

5) 第14回新事業創出全国フォーラム in 北海道

2018年10月17日(水)、主催(公社)日本ニュービジネス協議会連合会、(独)中小企業基盤整備機構関東本部、主管 北海道ニュービジネス協議会により、札幌市の札幌パークホテルにて「北海道命名150年、明治維新150年～イノベーションで未来を創る～」をテーマとして開催され、延べ約650名が参加した。
また、第13回ニッポン新事業創出大賞の受賞者発表並びに表彰式が、同時開催された。

6) 賀詞交歓会

2019年1月15日(火)、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会、一般社団法人東京ニュービジネス協議会との合同賀詞交歓会を、ホテルオークラ東京(港区虎ノ門)にて開催し、約350名の参加者があった。

7) 特別委員懇談会

2019年3月6日(水)、ホテルオークラ東京(港区虎ノ門)にて、特別委員とJNB役員・地域NBC会長との第7回の特別委員懇談会が開催され、事務局含めて計56名が参加、終了後には、懇親会による相互交流も行われた。

8) 政策勉強会

ベンチャー・ニュービジネスの経営に大きな影響を及ぼす政策方針等、時下の重要政策課題について、政官の政策責任者のお話を伺うとともに、意見交換を行うことにより、ベンチャー・ニュービジネスの置かれた環境等について、政官の政策責任者とベンチャー・ニュービジネス関係者が共通の認識に立って、必要な対応を図ることを目的に新たに「政策勉強会」を設営し、年3回開催した。

2018年11月11日(木) (前) 地方創生担当大臣 梶山弘志議員
2019年 1月15日(火) 資源エネルギー庁 高橋泰三長官
2019年 3月 7日(木) 中小企業庁 安藤久佳長官

2. 委員会活動

1) 総務委員会

2018年5月～6月開催の地域NBC・6地域の総会に池田会長他、副会長共々出席。活動紹介とともに、全国フォーラムのPRを行った。

2) 政策・提言委員会

① JNBセミナー

近年急激に起きている第4次産業革命（IoT、ビッグデータ、人工知能（AI）、ロボット、シェアリングエコノミー等）のイノベーションを、あらゆる産業や社会生活に取り入れることにより、様々な社会課題を解決することをテーマに『Society5.0時代のニュービジネスの資金調達』という内容で開催。それぞれ20名前後が参加した。

- ・第27回 5月18日（金）投資型クラウドファンディングの発足と活用
- ・第28回 11月16日（金）TOKYOプロマーケットの現状と地方創生

② 政策提言

「地方創生に資する少子化問題及び高齢化問題解消策について」提言内容を作成。政府・議員・関係機関に要望していく。

3) 新事業創出大賞委員会

第13回ニッポン新事業創出大賞に係る審査会を実施し各賞を決定。2018年10月17日（水）、第14回JNB新事業創出全国フォーラム in 北海道の会場にて表彰式を開催した。

- ・7月26日（木）第1回審査委員会
- ・8月31日（金）第2回審査委員会

4) Connect! 委員会

大企業・ベンチャー企業・ベンチャーキャピタルの相互交流イベントを、2017年度の第1回徳島に続き、名古屋と神戸で地域NBC共催にて開催（次年度も継続開催）。

- ・7月10日（火）第2回 Connect! in Nagoya テーマ「MaaS」
- ・2月26日（火）第3回 Connect! in Kobe テーマ「再生医療・次世代医療機器」

5) 地方創生委員会

「ご当地ソング」による地域活性化への取り組みを本格的に始動。全国の「新しいご当地ソング」について調査を実施し、各県のプロジェクトとの連携した上で、それらの事例を束ね、より具現化させるプロジェクトを進めている。

3. その他

1) JNB 会長としての公務出席

- ① まち・ひと・しごと創生会議 : 内閣官房 有識者構成員
- ② 官民ファンドの活用推進に関する関係閣僚会議幹事会 : 内閣官房 有識者構成員
- ③ わくわく地方生活実現会議 : 内閣府 委員
- ④ 地域魅力創造有識者会議 : 内閣府 委員
- ⑤ 新輸出大国コンソーシアム会議 : 経済産業省 関係機関代表
- ⑥ グローバル・ネットワーク協議会 : 経済産業省 グローバル・コーディネーター
- ⑦ 金融審議会 : 金融庁 金融審議会委員

2) 年賀挨拶（中小企業庁 安藤 久佳長官・中小企業基盤整備機構 高田坦史理事長）

2019年1月11日に訪問

以上

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会
事業報告附属明細書

自 2018年4月 1日
至 2019年3月31日

該当事項なし